

1.研修プログラムの名称

心臓血管外科研修プログラム

2.研修概要（理念・特徴）

- 1) 心臓疾患：冠動脈疾患、弁膜症、不整脈、心筋・心膜疾患、成人期先天性心疾患、など
- 2) 大血管疾患：胸部大動脈瘤、腹部大動脈瘤、大動脈解離、肺動脈血栓塞栓症、など
- 3) 末梢動脈疾患：閉塞性動脈硬化症、バージャー病、急性動脈閉塞、血管損傷、透析用内シャント
- 4) 静脈疾患：下肢静脈瘤、深部静脈血栓症、血栓性靜脈炎
- 5) リンパ疾患：リンパ浮腫、リンパ管炎

以上の疾患の検査・診断と内科的・外科的治療及びカテーテル治療を行います。

大動脈瘤破裂、急性大動脈解離、急性心筋梗塞に対し、救命部、CCU、ICUと合同で診療し、緊急手術の体制を整えています。

3.到達目標

研修目的は、心臓血管外科と関連する疾病や病態に適切に対応できるよう、心臓血管外科領域における基本的な臨床能力を習得する。

1) 症状・病態・疾患

1. 心疾患（急性冠症候群、心不全、高血圧症など）、ショック状態、意識障害、呼吸困難などを診察し、検査・治療に参加
2. 動脈疾患（大動脈瘤、末梢動脈疾患）を診察し、検査・治療に参加
3. 静脈・リンパ管疾患（深部静脈血栓症、下肢静脈瘤、リンパ浮腫）を診察し、検査・治療に参加
4. 糖尿病、脂質異常症などを診察し、検査・治療に参加

4.指導体制・方略

- 1) 心臓血管外科病棟：心・大血管・末梢血管疾患の症例を受け持ち、内科・外科治療を研修
- 2) 手術：手術に参加可能

月～土：午前 7 時 45 分より心臓血管外科ミーティング（水曜日：午前 7 時から）

5.週間予定表

	月	火	水	木	金
7:00～			手術症例検討会		
7:45～	ICU・病棟のラウンド・カンファレンス（毎日）				
8:15～	病棟ミーティング（毎日）				
午前	病棟カンファレンス 病棟業務 または 手術見学・参加 開心術、胸部大動脈瘤または腹部大動脈瘤 または 腹部大動脈瘤動脈瘤	病棟業務 または 手術見学・参加 ステントグラフト治療 胸部大動脈瘤 または 腹部大動脈瘤	教授外来陪席 外来診療 手術見学・参加 開心術、胸部大動脈瘤 または腹部大動脈瘤	手術見学・参加	病棟業務 検査見学
午後	病棟業務 または 手術見学・参加	病棟業務 または 手術見学・参加	病棟業務 または 手術見学・参加 下肢静脈瘤または上肢内シャント術	病棟業務 検査見学 レクチャー	病棟業務 検査見学 レクチャー

			17:30 症例検討会 19:00 循環器内科・心臓血管 外科 合同症例検討会		
--	--	--	--	--	--

研修医向けレクチャー

- 1) 心臓血管外科診療に必要な基本的な知識
- 2) 心臓血管外科診療に必要な基本的な手術手技

6.カンファレンス

7.研修活動

手術適応、手術手技、周術期管理、感染対策、周術期安全管理など

8.評価

1) 研修医自己評価

患者記録表、教育的行事の参加記録並びに経験記録表に記録する
PG-EPOC を用いて自己評価を行う
研修事後レポートを用いて自己評価を行う

2) 指導医による評価

PG-EPOC を用いて評価する
研修事後レポートより評価する

3) コメディカルによる評価

PG-EPOC 又は評価表を用いて評価する
他者評価表を用いて評価する

4) 研修医による評価

PG-EPOC を用いて指導医（上級医）、診療科・病棟、研修医療機関、プログラムを評価する

9.その他特記事項

10.研修中に作成する病歴要約

(**赤太字**必ず作成する、**太字**可能なかぎり作成する、他 対象疾患を診察したら作成する)

経験すべき症候

ショック、意識障害・失神、心停止、呼吸困難

経験すべき疾病・病態

急性冠症候群、**心不全**、**大動脈瘤**、**高血圧**、糖尿病、脂質異常症